

# 虹色に光彩を放つ世界で一つのチタン製自転車をハンドメイドで製作

WELD ONE

代表 小西 栄二さん



代表 小西 栄二さん

## チタン製自転車をハンドメイドで

平成25（2013）年、「京都デザイン賞2013」に入选し、アメリカで開催された世界的なハンドメイド自転車の展示会「NAHBS（North American Handmade Bicycle Show：北米ハンドメイド自転車ショー）」で話題をさらったチタン製の自転車「鬼」。それを手がけたのが、WELD ONEの小西栄二さんです。

WELD ONEは、国内で唯一すべてハンドメイドでチタン製の自転車を作る専門メーカーです。平成23（2011）年に開業し、自転車のフレーム、およびパーツの他、オートバイ用のレーシングパーツなどを製造しています。WELD ONEの特長は、デザインから設計、製作まで全工程を自社で担い、かつすべてを手仕事で行うこと。そこには、「モノづくり企業として自社ブランドを持ちたい」という小西さんの強い思いが込められています。

夢を実現するために、小西さんは十数年間、造船業で技術を磨きました。船舶機装品や配管設備、ボイラーや圧力容器などの溶接・製作の経験を積み、高度な溶接、金属加工技術を習得。京都府溶接技術競技会で平成21（2009）年度から4年連続で優勝し、平成24（2012）年度には全国大会でも4位入賞を果たすなど、その実力は折り紙つきです。こうした技術力があってこそ、極めて加工が難しいといわれるチタンを用いて自転車を作ることも可能になるのです。

オートバイや自転車のレース用のパーツ製作から事業を開始。小西さん自ら設計・製作したオリジナル製品を国内外のトップ選手に提供し、高い信頼を得てきました。さらに「パーツではなく、主となる自転車そのものを作りたい」との思いが膨らみ、チタン合金素材を用いた車体の製作を手がけるようになりました。



「京都デザイン賞2013」に入选した自転車「鬼」

## 高い技術力でデザインから設計、製作まで

チタン合金は、強度としなやかさの両方を兼ね備えた素材として、主にレース用のマウンテンバイクやロード

## 鋳工業品の活用

バイクに用いられてきました。強さに加えて、軽量でさびたり腐食たりしにくく、さらには金属アレルギーを引き起こさず、リサイクルできる環境にも優しいことから、近年は、レース用に留まらず自転車愛好家の間でも人気が高まっています。

「技術者として挑戦しがいのある素材です」と語るように、小西さんがチタン合金に惹かれた理由は、その特性もさることながら、加工の難しさにもありました。強度や耐熱性が高いため、曲げたり、溶接したりするのは容易ではありません。WELD ONEでは、とりわけ強度の高い $\alpha$ - $\beta$ 混合のチタン合金材を採用。日本では製造されていないため、海外でサイズ・厚みを指定したオリジナル材を取り寄せて使っています。

曲げ加工や溶接するために加熱すると、熱の当たった部分が青みを帯びた虹色に変化するのもチタンの特徴。WELD ONEではその変化をそのまま生かし、金属独特の冴えた光を放つフレームに、美しい虹色の模様を浮かび上がらせます。「他にはないものを作りたい」という小西さんのこだわりはデザインにも及びます。緩やかな曲線を描くフレームワーク、既製品では決して実現できないユニークな構造など、ハンドメイドの強みを存分に発揮して自転車を製作。フレームに金粉をあしらったり、細かく裁断した皮を織り上げた織物をサドルに採用するなど、京都の伝統工芸の技も取り入れています。



過熱した部分に浮かび上がる虹色の模様が美しい

## 世界で一つの街乗り用自転車が人気

今回のファンド取得を機に新たに開始したのが、これまでのレース用自転車に加え、街乗り用マウンテンバイ

クや小型のロードバイクの製作です。岩などの障害物突破するトライアル競技で1年間酷使しても車体にクラック一つできない強度やしなり、バランスなどの抜群の安定性は、街乗り用自転車にも生かされています。機械加工では真似できない手作業ならではの美しい曲線、他に二つとない虹色の模様など、ハンドメイドならではの世界でたった一台のオリジナル自転車が、特に「他とは違う自分だけの自転車を楽しみたい」と願う自転車愛好家の間で評判を呼び、現在では注文後数ヵ月待ちという人気ぶりです。



すべてハンドメイドによるチタン製ロードバイク

## 「チタンといえばWELD ONE」と認められたい

小西さんのモノづくりへの情熱は、自転車製作に留まりません。チタン製の自転車のオブジェ、コーヒー豆の焙煎機など、独自の発想と技術で次々とオリジナル製品を生み出しています。「人の役に立つ製品を作っていきたい。例えばチタンの特性を生かして障がいを持つ方用の自転車や競技用の車いすを作るアイデアも温めています。将来、WELD ONE製の車いすで選手がパラリンピックに出場したら嬉しいですね」と目を輝かせます。『「チタンといえば、WELD ONE」と、世界に認められるブランドに成長させたい」と、夢を語る小西さん。高い技術力と豊かな発想を備えたWELD ONEの成長が、楽しみです。

### 事業概要

#### WELD ONE

<http://www.weld-one.com/>

代表：小西 栄二

業種：製造業

設立：平成23（2011）年2月

住所：〒629-2411 京都府与謝郡与謝野町明石2399

TEL：0772-42-2670 FAX：0772-42-2670